

道徳だより

栃木市立西方小学校

平成29年度

No. 1

道徳の時間が変わるという情報が伝えられています。今回の道徳だよりでは、道徳の時間がいつ、どのように変わるのか、Q & A形式でお伝えいたします。

Q 1 名称がどう変わるんですか？

A 現在週1時間、年間35時間実施されている道徳の時間が、特別の教科「道徳」になります。指導時間は変わりません。

Q 2 いつから変わるんですか？

A 平成30年度からです。（中学校は31年度から）新学習指導要領はまだ発表されていませんが、道徳だけ先行実施されます。

Q 3 教科になって何が変わりますか？

A 1 教科なので教科書ができます。文部科学省検定教科書を主たる教材として学習を進めることになります。今まで使っていたものは、副教材とよばれるものです。

A 2 教科なので学習状況の評価をします。ただし「道徳」の特性を考えて、
① 数値による評価（A・B・C）ではなく、記述式で評価します。
② 他の児童との比較により優劣を決めるような評価ではなく、児童生徒がいか
に成長したかを積極的に受け止め、励ます個人内評価を行います。
③ 個々の内容項目ごとではなく、大きくくりなまとまりを踏まえた評価を行います。

A 3 よりいっそう「考える道徳」「議論する道徳」へ転換します。現在の道徳の時
間でも、考え、話し合う道徳を実践してきました。特別な教科「道徳」では、児
童が多面的・多角的に考えることができるようにしていきます。また、学級集団
で議論することを積み重ね、自分の考えを深めることができるようにしてい
きます。

西方地区3校は、今年度も栃木市教育委員会から道徳教育研究校の指定を受けていま
す。道徳教育に関する研究をあるときは各校で、あるときは合同で進めて行きます。
10月・11月には研究発表会も予定されています。この研究は、特別の教科「道徳」
になることを意識して行われます。

ご意見・ご質問など

お名前（ ）

児童名（ 年 ）